

朝川万里ピアノ・リサイタル

MARI ASAKAWA PLAYS ELLIOTT CARTER

エリオット・カーターの  
生涯を巡る  
ピアノ作品

Thursday,  
December 6, 2012  
at 19:00  
Suginami Koukaidou

*Born: December 11, 1908*

朝川万里のピアノで祝うエリオット・カーター—〇四歳のアニバーサリー—

Piano Sonata (1945-46)

Night Fantasies (1980)

Two Diversions (1999)

Caténaires (2006)

*2012  
104 years old*

2012年12月6日(木)19:00開演

杉並公会堂小ホール(18:30開場)

主催：朝川万里

入場料：一般4,000円/学生3,000円

予約・問合せ：東京コンサーツ tel.03-3226-9755

<http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

# 朝川万里 ピアノ・リサイタル

## MARI ASAKAWA PLAYS ELLIOTT CARTER

### エリオット・カーターの 生涯を巡るピアノ作品

Thursday, December 6, 2012 at 19:00 Suginami Koukaidou

#### プログラム

##### ■エリオット・カーター (1908生)作曲

ピアノソナタ Piano Sonata (1945-46)

ナイトファンタジー Night Fantasies (1980)

2つのダイヴァージョン Two Diversions (1999)

カテナリー Caténares (2006)

#### 朝川万里 プロフィール

ジュリアード音楽院に16才で入学し、ジョルジュ・シャンドール氏に師事。エール大学大学院を卒業後、イタリアのペスカーラ音楽院にてブルーノ・メツェーナ氏のもとで研鑽を積み、最優秀賞を得たのち、同音楽院を首席で卒業。フロレスタノ・ロソマンディ国際ピアノコンクール入賞。15才のときにニューヨーク・ウエストチェスターでグリーグの協奏曲を、続いてリンカーンセンターにてバッハの協奏曲を演奏する。以降、米国・ヨーロッパ・日本で演奏活動を行っており、イタリア、日本、イギリスを含む計10カ所でのプロコフィエフピアノソナタリサイタルや、イタリア、フランス、スイス、日本にて「ピアノが奏でる20世紀の音」と題するリサイタルを開催。2012年2月には、アメリカ・ニューヨークのカーネギーホール(ワイルリサイタルホール)とニューヨーク州立大学で、アメリカを代表する作曲家エリオット・カーターのピアノ作品のリサイタルを開催し、その場に來場した103歳のカーター氏の賞賛を得る。プロコフィエフ没後50年を記念してイタリアPhoenix Classics社からリリースされたプロコフィエフピアノソナタ:「戦争ソナタ6、7、8番」のCDは、派手なピアノニズムと評されがちなプロコフィエフの3大ソナタを、「奥に秘められた作品の豊かさを浮き彫りにしていく成熟度の高い演奏」「近年はやりの怒り肩のプロコフィエフとは一線を画している」と高く評価されている。又、昨今は多くの新曲の初演も行っている。現在、愛知県立芸術大学、放送大学で非常勤講師をつとめる他、2010年には、スイス・ティーンムジカ音楽祭にてピアノマスタークラスの講師を務める。 <http://www.mariasakawa.com/>



2012年2月22日 カーネギーホール(ワイルリサイタルホール)  
リサイタル終演後のカーター氏と朝川万里

#### 103歳の巨匠エリオット・カーター

アメリカを代表する103歳の現役作曲家、エリオット・カーターのピアノ作品を通し、カーターの音楽世界を追求する。カーターは「ピアノソナタ(1945-46)」と「ナイトファンタジー(1980)」間には1曲もピアノソロ作品を作曲していない。野心作であった「ピアノソナタ」を書き上げた後、作風も気質も形式も大きく異なる「ナイトファンタジー」が完成されるまでの35年間で、カーターは人間的にも、その音楽性も、大きな変化を遂げた。この2作品を並べることで、彼の長い人生で遂げた最も劇的で鮮やかな展開を端的に表現する。この2つの難曲に取り組み、かつ、90歳を超えてからの2作品というプログラムを通して、カーターの人間像(音楽)を追う。

